

福井久藏 （訃） 國語・國文學者、文藝博士。慶應二年十一月十八日
 伯馬國生乳、昭和二十六年十月二十一日歿（公七十九五）。號小松園
 主人、樂山、白陽子。兵庫縣立師範學校卒。學於海、東洋大學、駒澤
 大學、昭和女子大學各教授歷任。

著書『日本文法史』（明治四十年十月、千九百大日本圖書株式會社）、

『日本新詩史』（大正十二年七月五日、再刊、昭和十年九月十五日大

阪・七川文朗堂）、『俳句作法講座・第一卷』（合著・山本三生編、

昭和十年七月、千白改造社）、『秘籍大名家文庫』（編、松平樂翁公

『藝術史漫筆―五種』（昭和十二年十一月十九日、黒田豊則子直邦可治教

秘録』撰輯・同白、片澤止令『國體本義諸篇』二十一年十二月、北村孝

文『幕朝年中行華歌合註』十二年一月十二日厚生閣）、『國文學と佛

教』（昭和十四年九月五日三省堂『青年佛敎叢書』）、『藤原俊成』

（昭和十五年五月十五日厚生閣『近代歌人研究』）、『國語文化講座

・第八卷―國語進中篇』（合著、昭和十七年一月二十日朝日新聞社）、

『國語學史』（昭和十七年四月十一日厚生閣）、『歌の道』（昭和十

七年七月）千白書林堂）、『日本女流文學史論』（合著・今井邦子編、

昭和十八年五月二十日越後屋書房）、『和歌連歌俳諧の研究』（昭和

十八年十月、千五百山一書房）、『高山彦九郎集』（校註、

矢島行康編、昭和十九年七月）百山一書房）、『幕末の歌人』（昭

和）二十一年四月十日研究社『研究社國文學古典講話』）、『大筑波集―

研究と諸本』（昭和二十二年十二月十日筑摩書房）、『水無瀬―吟評

釋（附湯山二吟評釋）』（昭和二十九年一月十日風扇書房）、『田中

大秀』（合著・松室會編、昭和二十九年十二月二十五日岷草・斐文中央

幻術禁止會社(株)等。